

Garden City Eniwa

ガーデンシティ えにわ

恵庭市勢要覧



住みやすいまち 住み続けたいまち えにわ

市民意識調査の回答では、
多くの市民が恵庭市は「住みやすい」
「これからも住み続けたい」という回答をされています。

充実した都市機能
美しい田園風景
豊かな自然環境
恵まれた地理的条件
活発な市民活動
花と緑あふれるまち
ガーデンシティえにわ

これまでも
そして
これからも

選ばれるまち えにわ へ

Eniwa – the perfect place to call home.

In the Citizen Awareness Survey for Eniwa Residents, the most common responses were:
“it’s a comfortable city to live in,”
“I’d like to continue living here.”

Modern Urban Amenities
Beautiful Rural Scenery
Rich Natural Environment
Excellent Geographical Location
Engaged, Active Citizenry
City of Flowers & Green Spaces

Eniwa, the Garden City

Come find out why people keep choosing Eniwa.



知る

恵庭市のデータ・交通アクセス

恵まれた交通アクセスと穏やかな気候風土を背景に、早くから住宅地整備を進めるとともに、公共下水道や大学・専門学校、工業団地などの都市基盤の整備を進めてきたことから着実に人口が増えてきました。



暮らす

気候・公共交通・施設

恵庭市は夏でも平均気温が20℃前後となり、梅雨・台風の影響も少なく湿度も低いことから快適に過ごすことができます。冬は、降雪量、積雪量共に少ない地域です。



ガーデンシティえにわ



子育て

恵庭市の取り組み・施設紹介

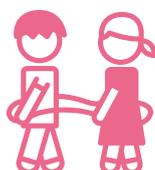
恵庭市では、行政・民間・地域のまち全体で子育てを支え合う仕組みづくりを目指しています。「子どもの集う場所」の整備にも力を入れていて、子育て支援施設がどんどん拡充しています。



楽しむ

観光・イベント

恵庭市は遊べるスポットやキレイな観光名所が充実しています。また春夏秋冬を通じて様々なイベントも開催されます。令和4年6月には花と緑の全国イベントでもある「全国都市緑化北海道フェア」も恵庭市で開催されます。





知る



恵庭上空



恵み野上空



島松上空

恵まれた交通アクセスと穏やかな気候風土を背景に、早くから住宅地整備を進めるとともに、公共下水道や大学・専門学校、工業団地などの都市基盤の整備を進めてきたことから着実に人口が増えてきました。



- ・札幌までJR乗車 約24分
- ・新千歳空港までJR乗車 約13分
- ・小樽までJR乗車 約1時間
- ・旭川までJR乗車 約2時間
- ・ニセコまでJR乗車 約2時間

市の花
City flower



スズラン
Lily of the valley

市の木
City tree



イチイ (おんこ)
Japanese yew ("Onko")

市の鳥
City bird



カワセミ
Common king sher

姉妹都市
Sister city



和木町 (山口県)
Waki Town (Yamaguchi Prefecture)



ティマル市 (ニュージーランド)
Timaru (New Zealand)

友好都市
Friendship city



藤枝市 (静岡県)
Fujieda City (Shizuoka Prefecture)



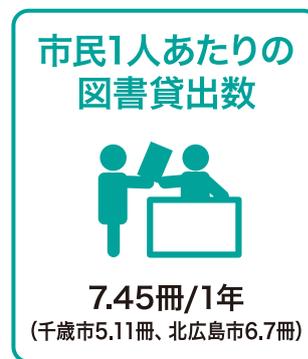
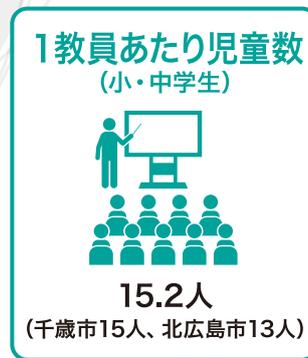
Convenient Transportation Network

- ◇Approx. 24 min. to Sapporo by JR (Japan Railway)
- ◇Approx. 13 min. to New Chitose Airport by JR
- ◇Approx. 1 hour to Otaru by JR
- ◇Approx. 2 hours to Asahikawa by JR
- ◇Approx. 2 hours to Niseko by JR

恵庭市

データでみる

- 面積：294.65km²
- 人口：70,081人（令和4年1月末時点）
- 世帯数：34,456世帯（令和4年1月末時点）

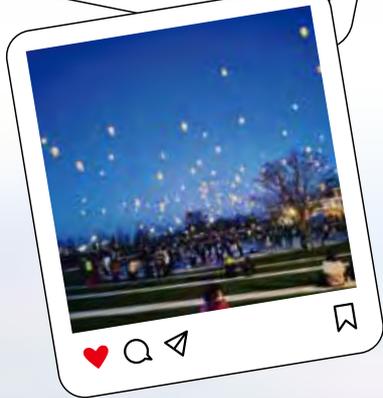


出典 / ※1～5、7、8「住民基本台帳」より ※6「令和3年度学校基本調査」より ※9「恵庭市統計書」、「要覧ちとせ」、「北広島統計情報」より
※10「令和元年度一般廃棄物処理事業実態調査」より

Basic Data ◇Area: 294.65 km² ◇Population: 70,081 (Jan. 2022) ◇Households: 34,456 (Jan. 2022)



住んでみたいまち・住み続けたいまち **えにわ**



都会でもなく
田舎でもない
ほどよい生活感のまち



札幌

JRで24分

えにわ
eniwa

JRで13分



新千歳
空港

めっちゃ便利なまち



恵庭市シティプロモーションサイト
ガーデンシティえにわ



恵庭市【公式】Instagram
#ガーデンシティえにわ



Eniwa offers the right balance between urban and rural life.
Eniwa – the perfect place to call home.

第39回全国都市緑化北海道フェア ガーデンフェスタ北海道2022

恵庭市をメイン会場に開催が決定した、
国内最大級の花と緑の祭典「全国都市緑化フェア」

令和4年6月25日
～7月24日開催

■全国都市緑化フェア

「全国都市緑化フェア」は、国民一人ひとりが緑の大切さを認識し、緑がもたらす豊かで快適な暮らしがあるまちづくりを進めるため、毎年、持ちまわりで開催されているイベントです。

北海道では、1986年に札幌市で開催されて以来、36年ぶりの開催。人口7万人規模の都市での開催は、ほとんどありません。

■ガーデンフェスタ北海道2022

市民の主体的な「花と緑」の活動が盛んに行われ、「ガーデニングのまち」として知られている恵庭市。そんな花のまち「えにわ」を舞台として、開催される「第39回全国都市緑化北海道フェア」（愛称 ガーデンフェスタ北海道2022）では、企画段階から市民によるサポーターズクラブにアイデアを出してもらうなど、市民の皆さんも幅広く活躍しています。

美しい花であふれるガーデンや街並み、それぞれの会場で、花のまち「えにわ」が一体となって来場者をおもてなしします。



■開催概要

正式名称/第39回全国都市緑化北海道フェア

愛称/ガーデンフェスタ北海道2022

テーマ/花と緑～恵みの庭を人がつながる北の大地から。

主催/北海道、恵庭市、公益財団法人都市緑化機構

開催期間/令和4年6月25日(土)～7月24日(日)

メイン会場/花の拠点はなふる周辺

■主なプログラム

- ・庭園出展コンテスト ・都市緑化シンポジウム ・たねダンゴ教室
- ・ハンギングバスケット、コンテナガーデンコンテスト ・全国造園デザインコンクールの高校生優秀作品の展示



■全国都市緑化祭

全国都市緑化フェア開催中の中心的行事として開催。例年、皇室の御臨席を賜る

主催：国土交通省、北海道、恵庭市、公益財団法人都市緑化機構

内容：式典（主催者挨拶、おことば、出展庭園コンテスト国土交通大臣表彰、緑の社会貢献賞表彰、緑化宣言等）、植樹 他



令和元年度全国都市緑化祭記念植樹

ガーデンフェスタ北海道2022 公式Instagram



One of Japan's Largest Flower & Gardening Festivals
The 39th National Urban Greening Fair Hokkaido
Garden Festa Hokkaido 2022

Eniwa city was selected as the main venue for the festival held June 25th to July 24th, 2022.

気 温:平均7.4℃ (最高33.1℃、最低-23.8℃)
平均風速:2.3m/s
降 水 量:1,104.1mm
最深積雪:133cm

暮 ら す

恵庭の四季

支笏洞爺国立公園に隣接する恵庭市は美しい自然に恵まれています。

四季折々の豊かな表情をみせる恵庭岳は本市のシンボルであり、森林地帯を流れる漁川上流部の支流・ラルマナイ川の自然の作用により削られた「恵庭溪谷」は、多くの方が訪れる景勝地です。それぞれが特徴的な表情を見せる白扇（はくせん）の滝、ラルマナイの滝、三段の滝が、夏は清涼感をもたらし、秋は色鮮やかな紅葉で彩られるなど、変化に富んだ景観に触れることができます。



恵庭市は夏でも平均気温が20℃前後となり、梅雨・台風の影響も少なく湿度も低いことから快適に過ごすことができます。冬は、降雪量、積雪量共に少ない地域です。

市内の公共交通

市内の公共交通として、JR（千歳線）と路線バス※1・循環バス（えにわコミュニティバス：恵庭市地域公共交通活性化協議会）が運行されており、市内のJR3駅（恵庭駅・恵み野駅・島松駅）と、病院や商業施設・公共施設は循環バスで結ばれています。

このほかに、えにわコミュニティバスをご利用できない地域にお住まいの方々の生活を支える手段として、コミュニティタクシーの運行を行っており、公共交通網の確立と利便性の向上を進めています。

※1 中央バス（民間）



Life in Eniwa

The climate is mild, and we enjoy cooler, drier summers with average temperatures around 20 °C. In winter, we have less snowfall and a lighter snowpack than some neighboring areas.

◇Temperature: Average 7.4 °C (highest 33.1 °C, lowest -23.8 °C) ◇Average wind speed: 2.3 m/s ◇Precipitation: 1,104.1 mm

◇Maximum snowpack: 133 cm



商業施設・農畜産物直売

日常の買い物に便利な商店街や商業施設が充実したまちです。車での買い物に便利な大型スーパーやホームセンターなどの大規模店舗も充実しています。
また、農畜産物直売所「かのな」をはじめ、恵庭産のフレッシュな農畜産物を入手できる直売所を市内各所で見ることができます。生産者から直接届けられた朝もぎ野菜や、切花・花苗などのこだわりの品揃え。生産者の方とのコミュニケーションなども楽しみの一つです。

医療・福祉

市内には、病院7か所、診療所35か所、歯科診療所（医院）35か所の医療機関があり、ベッド数は1,163床を数えます※1。

休日・夜間などの救急医療※2にも対応しています。

※1 千歳保健所管内医療機関一覧（令和4年1月1日現在）

※2 内科・小児科系は恵庭市夜間・休日急病診療所が、けが等の外傷は市内の当番医療機関が、それぞれ担当しています。



福祉サービス

介護予防事業として相談や教室、講演会などが行われているほか、高齢者の在宅生活を支える介護保険サービスをはじめとした安心・安全のための福祉サービスも充実しています。また、高齢者の生活を支えていくための拠点として市内に4か所設置されている「たよれーる（地域包括支援センター）」では、保健師や看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員が、様々な相談にお応えします。

教育機関

小学校が8校、中学校が5校あり、読書活動の充実を図るなど恵庭ならではの特色ある教育を実施しています。

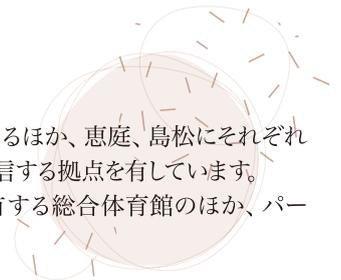
高等学校は、道内で唯一の体育科を有する恵庭南高等学校と、恵庭北高等学校の2校に加え、令和3年4月に私立の北海道文教大学附属高等学校が開校しました。

北海道文教大学では、地域に開かれた高等教育機関として、市民を対象にした公開講座等も行っています。



文化・スポーツ施設

文化施設としては、約30万冊の資料を有する市立図書館があるほか、恵庭、島松にそれぞれ分館があります。また、市民会館や夢創館など芸術・文化を発信する拠点を有しています。スポーツ施設としては、2つのアリーナやトレーニング室を有する総合体育館のほか、パークゴルフ場など屋外施設も充実しています。



恵庭市は田舎過ぎず、都会過ぎない、自然も多く住み心地の良いまちです。

私は元々川崎に住んでいたのですが、前々から将来は田舎に住みたいと思っていたことがきっかけとなり、恵庭への移住を決めました。恵庭市を知ったのは、東京で開催された移住フェアでした。その後、恵庭市内をまわるツアーに参加して気に入り、子どもが小学生になる時に恵庭へ移住してきました。

実際に住んでみると、交通の便がとても良く、元々人混みが苦手というのがあるのですが、田舎過ぎず、都会過ぎない、自然も多く住み心地の良いまちです。市内には自然豊かな公園も多くあり、休日に子どもと混雑していない場所で、気兼ねなく遊べるのも楽しみの一つです。

また、移住前に心配していた雪の量は北海道の中では恵庭市は少ない方だと思います。

移住前から北海道はお魚が美味しいというイメージがありましたが、スーパーに売っているお刺身が美味しくて大好物になりました。恵庭市に来てからは、お魚を食べる機会が増えましたね。



増尾和久さん

えにわ子育て応援隊

地域全体で子育てを支え合うことを目的として、市内の様々な機関・団体と「えにわ子育て応援隊」を立ち上げました。現在179の会員で構成され「私たちは、こんなことができます」「こんなことがあると良いと思う」など、子育てをテーマとしたアイデアを話し合いながら、子育てに関するイベントや事業を行い「オール恵庭」で子育てを応援しています。

子どもの居場所づくり

乳幼児期の子育て家庭や妊婦が交流できる場である「子育て支援センター」を市内6か所で開設。

子どもが自由に来館し、異年齢同士が様々な遊びを通して心身の成長を育む場所として「子どもひろば」を市内5か所に設けています。



地域の子どもの居場所

子どもたちが、地域とのつながりを持ち、基本的な生活習慣の習得や学習支援、食事の提供などを行う地域の居場所として「子どもの生活・学習支援事業」を実施しています。



恵庭市では、行政・民間・地域のまち全体で子育てを支え合う仕組みづくりを目指しています。「子どもの集う場所」の整備にも力を入れていて、子育て支援施設がどんどん拡充しています。

Raising Children

We aim to create a childraising support system where the municipal government, private businesses and local communities cooperate and support each other to help parents. We are rapidly expanding our child-care support facilities and investing in the establishment of spaces for children to gather.

子育て支援サイト『えにわっこなび』



市内の子育てに関する事業やサービスの情報、子育て関連施設の紹介、保育園の空き状況など、子育てに役立つ情報を掲載しています。毎週月曜日には、登録された方に「えにわっこなび通信」をメール配信し、親子で楽しめるイベント情報などを提供しています。



子育てしやすいまちに

子どもはもちろん、保護者も気軽に参加し、幅広い年代の人々と交流できる施設や活動が充実している恵庭市は、安心して子育てできる環境です。これからも地域や民間、行政が一体となり「かかわり・つながり・ひろがり」を大切にする子育てのまち「えにわ」を合言葉に子育てしやすいまちを目指していきます。



栄養士さん、歯科衛生士さん、保健師さん 専門の方からアドバイスをいただくと安心して子育てできますね。

育児教室に参加させていただいた時に、栄養士さんや歯科衛生士さんから、聞きたい事をマンツーマンで相談に乗っていただけるとても助かりました。赤ちゃん訪問の際にも、保健師さんが自宅に来てくれて、予防接種のスケジュールや健診など先々までの日程を教えてくれるのが助かっています。専門の方からアドバイスをいただける機会があると私たちも安心して子育てできますね。

花の拠点はなふる内にある「えにわファミリーガーデンりあ」には体を使って遊べる遊具があるので、子どもを連れて遊びに行っています。そこにいるスタッフさんや、他のお母さんたちもよく声をかけてくれて、子育ての悩みなどを聞いてもらうこともあります。親子共々助かっていますし、暖かく接してくれて元気をもらっています。

また、毎週月曜日にメールで配信される「えにわっこなび通信」では、子どもと一緒に参加できるイベントの情報や、子育てに関する情報を知ることができるので、その情報を見て家族で遊びに行くのが楽しみです。



白石 聡さん・まりなさん
遥真（はるま）くん 一家

楽しむ

オープンガーデン

オープンガーデンとは、個人やお店などが自分で管理しているお庭を一定期間、一般に公開すること。恵庭のオープンガーデンは恵み野地区で盛んです。お花は6月下旬から8月下旬が見ごろです。



えこりん村



フォレストアドベンチャー・恵庭



ルルマップ自然公園 ふれろんど



道と川の駅 花ロードえにわ



花とくらし展



花とくらし展

豊かな自然環境を有する恵庭市には、美しい風景や観光名所がいくつもあり、春夏秋冬を通じて多くのイベントが開催されています。また、自然環境とのつながりを大切にしたテーマパークやパークゴルフができる公園など、様々な遊びや活動を楽しむことができます。

Activities & Entertainment

Eniwa has rich natural surroundings, with beautiful landscapes and an array of sightseeing destinations, and we host various events through all seasons.

We also have various outdoor facilities where people can enjoy a range of fun activities. These include amusement parks, park golf courses, and other places that emphasize our connection to our natural environment.

夏



恵庭三四会納涼花火大会



恵み野夏まつり



恵庭駅通り夏祭り



しままつ鳴子まつり



恵庭農畜産物直売所かのな



緑のふるさと森林公園



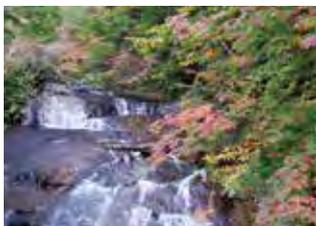
茂漁川(梅花藻)



えにわハッピーハロウィン



恵庭溪谷



ラルマナイの滝



白扇の滝



三段の滝

秋

冬



しままつ夢あかりイルミネーション



スノーフェスタ



恵庭クロスカントリースキー大会



えにわシーニックナイト



えにわ犬ぞり大会

恵庭の産業

恵庭市の強み

- ◆ 地理的優位性（JRや高速道路の結節点、港湾や空港、大消費地に近接）
- ◆ 食料品製造業は道内トップクラスの出荷額を誇る
- ◆ 製造工場が多く立地し働く場がある
- ◆ 道の駅は道内有数の高い集客力を誇る
- ◆ 多様な農産物が生産されている
- ◆ 豊富な地下水と緑豊かな自然がある

Industry in Eniwa – Our Strengths

Geographical advantages (easy access to JR and expressway, location near seaport, airport and densely populated city)

Our food manufacturing industry boasts some of the highest shipment values in Hokkaido.

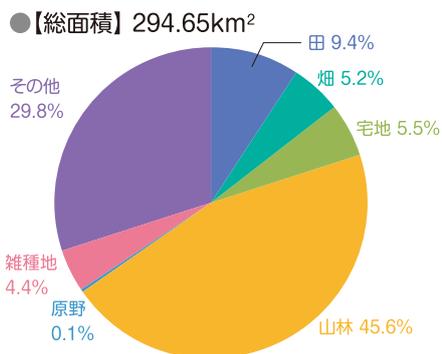
We have many manufacturing facilities with job opportunities.

Road and River station Flower Road Eniwa is one of the most popular in Hokkaido.

Our farms produce a rich variety of agricultural products.

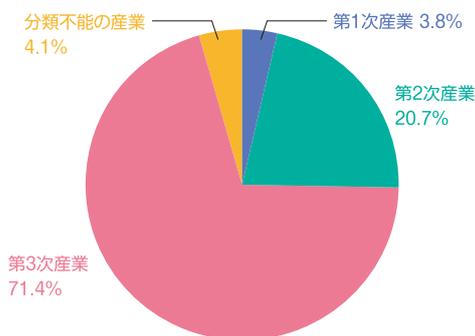
We have extensive groundwater resources and many green spaces.

土地の利用状況



資料：総務部財務室税務課「土地利用状況(令和3年1月1日)」

産業別就業人口の割合



資料：平成27年国勢調査

豊富な水資源

漁川から取れる水は非常に水質が良く、石狩管内の自治体にも給水されています。また恵庭岳を源流とする豊富な地下水も取得可能です。



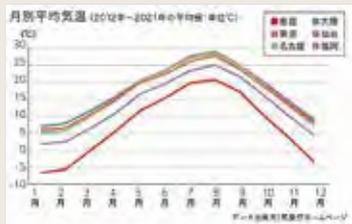
優れた交通アクセス

札幌まで24分、新千歳空港まで13分と交通優位性を誇ります。また、東京から恵庭市への移動も新千歳空港経由で約1時間30分という短さです。



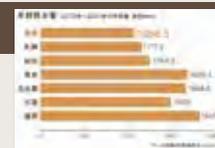
涼涼低湿度な気温

年間平均気温が約7.4℃であり、1年を通して快適に過ごすことができます。



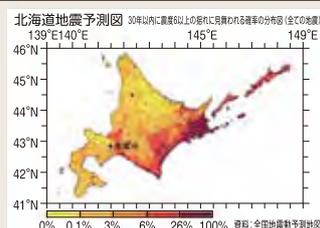
少ない降雨・雪害

年間降水量は国内主要都市より少なく、降雪量も道内自治体と比較して少ないという特徴があります。



災害の少なさ

地震の発生回数も少なく、震度5を超える地震は「北海道胆振東部地震」のみです。



ものづくりに適した教育機関

恵庭市をはじめとする石狩管内には様々な大学や専門学校があり、優秀な人材を多数輩出しています。



恵庭の商業

商店街などのイメージアップ・魅力向上につながる事業を支援。起業支援なども行い、商店街の活性化を推進します。

恵庭市においても、近年は既存商店街における空き店舗の増加や後継者不足が課題になってきました。市は、駅周辺の賑わい創出のため、駅前ビルの整備や複合施設の設置をはじめ、商店街利用客の利便性向上のための駐車場整備などを行っています。また、商店街の魅力向上につながる事業に対して支援を始めました。

市だけでなく、商工会議所では、毎年、「恵庭商人500円コインチャレンジ事業」を実施。これは、新しい商品やサービスを発掘し、市民に還元するイベントです。また、「福みみ情報」という情報誌を発行し、市内の店舗の商品やサービス周知に取り組んでいます。

このように官民が力を合わせ、市内商業の活性化を推進しているまちです。



商店街の活動やイベントを通じて地域の方々と仲良くさせてもらっているのはとても嬉しいことです。

トモエベーグルは5年前にオープンしたベーグル専門店です。前職の転勤で数年前から恵庭に住んでいたのですが、私自身がこのまちが大好きになったことが、恵庭でお店をやろうと思ったきっかけです。

お店をオープンするにあたり、恵庭市や恵庭商工会議所の方が、親身に接してくれ、補助金申請の際などにも大変助けてもらいました。また、恵み野商店街の活動の際にも、困った事があれば行政の方が親切に教えてくれますので、とても頼りになります。

恵み野商店街は北海道内の中でも活発な商店街です。活動やイベントを通じて地域の方々とお店をつなげてもらい、仲良くさせてもらっているのはとても嬉しいことです。これからも地域の皆様と一緒に楽しいイベントなどを企画していきたいと思っています。



トモエベーグル 代表
角井良太さん

Commerce in Eniwa

We support businesses that contribute to enhancement of the city's image and attractiveness.
We also support entrepreneurs and promote a vibrant shopping district.

恵庭の工業

良好な立地、豊富な資源、恵みのまち 恵庭市が
ビジネスの可能性を大きく広げます。

恵庭市には、現在8ヵ所の工業団地があり、約260社が操業。恵庭市の最大の魅力は、大都市札幌と空の玄関新千歳空港のほぼ中間という、絶好のロケーションにあります。

JR駅は4ヵ所あり、札幌へは約24分、新千歳空港へも約13分という道内有数の好立地です。更に北海道内は勿論、道外へも極めて良好なアクセス環境を誇ります。

また、鉄道や道路網で道内各地へのアクセスが容易な恵庭市は、様々な農水産物の集約に便利。市内を流れる漁川から取れる水は非常に水質が良く、恵庭岳を源流とする良質な地下水も豊富です。

さらに、札幌市及び周辺の市町村からも通勤可能な距離にあるため、就業者の雇用には有利です。また、市内及び近隣都市には多くの高等教育学校や研究機関があり、優秀な人材にも恵まれた環境にあります。



皆様に弊社が恵庭に来て良かったと言っていただけ 社会貢献にも力を入れていきたいと思っています。

久原本家グループは、醤油や味噌を製造する会社からスタートして、2023年には創業130年を迎える会社です。平成2年から自社製造のたれを使った明太子の販売をしていますが、原料を探していた際、北海道には大変お世話になった経緯があります。北海道は原料の素材が良いので、10年くらい前から北海道に自社工場を建設したいという思いがありました。

恵庭に進出した理由として、まずは水が良いという工場にとって大切な理由が決め手となりました。また、降雪量も少ないという事も理由に挙げられます。私も現在恵庭に住んでいますが、花のまちというだけあって、まち全体がとても綺麗です。全国的にみてもこのような綺麗なまちは少ないと思います。

今後は市内の企業様ともつながっていききたいと思ひますし、皆様に弊社が恵庭に来て良かったと言っていただけよう社会貢献にも力を入れていききたいと思ひています。



久原本家グループ 株式会社 北海道アイ
*2022年7月14日竣工予定

取締役社長

松村 伸一郎 さん

Manufacturing in Eniwa

Eniwa is blessed with excellent location and abundant resources, so there are many business opportunities.

恵庭の農業

質の高い野菜や花苗など収益性の高い「都市近郊型農業」で成長を続ける恵庭。近年は、ICT技術を駆使した「スマート農業」も広がりを見せています。

恵庭の農業は、明治初期から本格的に始まりました。当初、積雪寒冷地での稲作は不可能と考えられ、家畜と畑作による混合農業を目指していましたが、河内国出身の中山久蔵が島松沢にて北海道初の米づくりに成功。ここから全道各地へと稲作が広まり、いまや恵庭は、道内屈指の米どころとして市場や消費者から高く評価されています。

酪農においてもその歴史は古く、現在はトップクラスの優良牛生産地帯として知られてきました。

近年では、稲作における水位や温度管理を自動で行うほか、人工衛星を活用して小麦の生育状況を確認するなど、ICT技術を活用したスマート農業も推進しています。

恵庭市内はもちろん、札幌大通公園の花壇にも多く使われている花苗、そして野菜など、収益性の高い「都市近郊型農業」も盛んで、消費者から支持されるようになりました。



**数年前から作業の効率化をすすめるために、スマート農業を取り入れています。
消費者にとって身近な存在になり、良い農作物を皆様にお届けしていきたいと思っています。**

私は25年前から農業をはじめ、現在はお米とブロッコリーを中心に農作物をつくっています。近隣の農家さんが高齢により引退し、土地を引継ぎ、今では当初の3倍の面積を管理しています。北海道の農業は80%が家族経営で行っていると言われていますが、近年では人材不足により、一人あたりの労働時間も増え、社員さんやパートさんを雇用している農家が増えてきています。

私たちが数年前から作業の効率化をすすめるために、スマート農業を取り入れ、トラクターにGPSを付け自動操舵で作業を行い、人工衛星や赤外線を使い作物の生育状況を把握し、肥料をまく量などを調整しています。また収穫のタイミングも一目瞭然でわかるようになりました。

恵庭市は都市型農業で恵庭農畜産物直売所（かのな）もありますし、消費者と農家の距離が近いと感じています。これからも消費者にとって身近な存在になり、良い農作物を皆様にお届けしていきたいと思っています。



どれみファーム合同会社
代表社員 数井 崇弘 さん

Agriculture in Eniwa

Our continuing growth is fueled by suburban agriculture, which produces valuable, high-quality vegetables and garden-ready flowers. Over the recent years, we have expanded smart agriculture using ICT technology.



恵庭のこれから。

第5期 恵庭市総合計画

後期基本計画

2021 (令和3年度) ~2025 (令和7年度)

この総合計画は、市民、議会及び市が、協働と役割分担のもと、長期的な視点と展望を持ち、めざすべき共通の将来像をイメージして、その実現に向けてまちづくりを進めていくための計画として策定いたしました。

将来都市像



市民一人ひとりが将来にわたり、快適さと豊かさを感じ、生きがいと地域への誇りを持って、恵庭に暮らし続けるために、価値観を見直し、新たな視点に立って「本当に必要なもの」や「市民にできること」「行政にできること」を見極めながら、まちづくりを進めていく必要があります。

The Fifth Eniwa City Comprehensive Plan
Future Vision for Eniwa
A city rich with greenery, flowers, and water resources,
where people can build strong interpersonal connections and follow their dreams.

基本目標

まちづくりの視点

時代に
沿った
地域運営

次世代へ
つなぐ
自然環境

暮らしの
安全安心



人と人の
つながり

情報発信・
魅力PR

総合計画を策定するにあたっては多くの市民と意見交換を繰り返し、市民・議会・市が共有する価値観として「まちづくりの視点」を設定しました。3者が同じ認識を持ってまちづくりに取り組むことで、目指す将来都市像をより明確なものとし、実現を確かなものとしていきます。

「何を大切にまちづくりを進めるか」を定めた「まちづくりの視点」をもとにして、「何を実現するか」を示す「基本目標」を設定しました。この基本目標をさらに具体的な24の目標に分け、網羅される施策範囲を示すことで「何をしていくか」を明確にしています。

まちづくりの
基本目標

市民による
市民のための
まち

誰もが健康で
安全安心に
暮らせるまち



希望と
活力に満ちた
まち

人が育ち
文化育む
まち

地域資源・
都市基盤を
活かすまち

重点的な取り組み以外にも、活力ある恵庭のまちを実現するためには、様々な視点からの取り組みが必要です。第5期恵庭市総合計画では、5つの基本目標に分類し、本市の様々な施策に取り組みます。

総合戦略

まちづくりの視点に基づく重点施策

人がつながり
人口減少に負けない
魅力あるまちづくり



安全安心に
住み続けたい
まちづくり



恵庭らしさを
活かした魅力ある
まちづくり



希望を持って
子育てしたい
まちづくり



Basic Community Development Objectives Our community will:

- ◇ be resident-focused and resident-managed
- ◇ allow everyone to live safe, healthy, and secure lives
- ◇ embody hope and vitality
- ◇ nurture people and culture
- ◇ effectively make use of local resources and urban infrastructure

01 基本目標

01 様々な担い手によるまちづくり



02 時代のニーズに沿った変革



03 ともに学びともに知る情報



市民による市民のためのまち

PickUp事業

恵庭市民活動センター

市民や市民活動団体にとって「行きたくなる楽しい場所」「集まり交流したくなる場所」「居心地の良いいつまでも居たくなる場所」を目指し、2015年(平成27年)3月に開設。その後、市民活動支援の拠点として、2018年(平成30年)12月にNPO法人となりました。

2019年度からは、一法人として「えにあす」の公共部門の施設維持管理等を行うとともに、恵庭市と協働で行うまちづくり事業を提案する団体への補助金交付やセンター情報誌の発行を行うなど、市民活動をしている個人・団体の活動拠点として様々な支援を行い活動を応援しています。



〈主な支援内容〉

- 市民活動について相談ができます
- 機器の貸し出しをしています
- 打ち合わせスペースがあります
- 講習会や研修などを企画しています
- 他団体とのコーディネートをしています
- 市民活動の情報をお知らせしています

Eniwa Community Support Center

The center aims to be a place where citizens want to visit, offering a comfortable space to gather, socialize and spend time.

We provide various kinds of support to enhance citizens' personal & group activities as an activity platform.

恵庭の賑わいを作り出す拠点になれば良いと思います 日々活動をしています。

市民活動センターは皆様が集まれる場所、情報を発信できる場所、つながりを作れる場所を実現し、今後も恵庭の賑わいを作り出す拠点になれば良いと思います日々活動をしています。

皆様に利用してもらいやすいように9時から22時まで30分単位で「活動スペース」を使用できますので、自分たちに合った時間に気軽に利用してもらいたいと思います。

また、活動する上での資料づくりなども無償でアドバイスをさせていただきます。コピー機の利用、横断幕の作成、テントの貸し出しなども、費用を安く設定し皆様に利用させていただいております。

今後も皆様のニーズに応えられよう努力し、多くの皆様に必要とされる市民活動の拠点として邁進して参ります。



NPO法人恵庭市民活動センター
運営協議会
事務局長 寺崎博裕さん

複合施設の利用促進

恵庭市生涯学習施設 かしわのもり



「恵庭市生涯学習施設 かしわのもり」は、基本理念に「次世代を担う子どもたちを地域が育む」「地育」を掲げ、地域住民や市民の居場所としての「交流機能」、子育て支援センター、児童館のように子どもたちが自由に過ごす場、放課後子ども教室のような学びや体験ができる場などの「子どもの居場所機能」のほか、「学習機能」、「運動機能」を有する施設です。また、地域に残された貴重な樹木や自然を継承し、地域住民や市民から親しまれる施設運営を行っています。

**Kashiwanomori Community Center
— A Lifelong Learning Institution**

The facility serves many functions; it is a place for local residents to have social gatherings, for children, for learning, and for physical exercise.

黄金ふれあいセンター



「黄金ふれあいセンター」は、「ゆるいコミュニティ」をコンセプトに、地域の方々が気軽に立ち寄り、さまざまな世代の人たちがここで出会い交流が生まれることを目的とした施設です。

子どもひろば、学童クラブ、子育て支援センターなどの子育て支援事業をはじめ、老人憩の家・地区会館・図書サービス・展示など様々な機能を兼ね備えた多目的な複合施設です。地域のボランティアによる「喫茶ふれあい」が運営されるほか、災害時の災害支援の拠点としての防災機能を有しています。

Kogane Fureai Center

This facility has been conceptualized as a place to build a relaxed community. Its purpose is allow people of various generations to stop by and get to know one another.

緑と語らいの広場 えにあす



「えにあす」は、民間機能としてスポーツクラブ、コンビニエンスストア、地域FM放送を、公共機能として市民活動センター、保健センター、夜間・休日急病診療所、図書館恵庭分館、学童クラブ、子育て支援センターなどを設置した複合施設です。

市民活動センターでは、市民活動をされている市民の皆さんや団体の活動拠点として利用いただけるホールや会議室、クッキングスタジオなどを有料で、また、エントランスホールやロビー、カウンター席は、読書や学習、交流の場として無料で利用することができます。

Eniasu — A Place of Greenery and Communication

This complex offers a sports club, a convenience store, a local FM radio station, a Community Support Center, a Health Center, a Nighttime & Emergency Clinic, the downtown Eniwa Branch of the Eniwa City Library, an After-school Care Program, a Childraising Support Center, and more.

02 基本目標

誰もが健康で安全安心に暮らせるまち

04 災害に強い地域防災力



05 支えあう消防救急体制



06 安全安心の日常生活



07 助け合いのちを大切にすまち



08 夢と健康を育むまち



09 持続可能な地域医療・介護体制



PickUp事業

自主防災組織の育成支援



自主防災組織は、災害による被害を減らすための「自助・共助・公助」の内、「共助」にあたるもので、地域住民が結成する組織です。恵庭市では町内会・自治会単位で組織しており、61の町内会・自治会の内、令和3年4月1日現在、42の自主防災組織が設立されています。大規模な災害が発生した場合には、個人やその家族だけの対応では限界があります。その対応には住民同士の結びつきが重要となることから、自主防災組織の組織率向上のための取り組みを行っています。また、自主防災組織を設立した後も、出前講座等による防災に関する知識の普及啓発や、町内会防災訓練への協力を通じ、恵庭市の地域防災力強化に向け、働きかけを行っています。

Supporting Development of Voluntary Disaster Prevention Organizations

Voluntary disaster prevention organizations are groups formed by local residents to mitigate damage caused by natural disasters.

This is a form of mutual aid, which is one of the three aid categories (self, mutual, and public).

They are organized by neighborhood and community associations. As of April 2021, Eniwa had 42 such organizations.

市内各地域の防災力を高めていくという事が必要だと考えています。

災害はいつ、どこで、起きるのかわからないので、恵庭市では「自助・共助・公助」それぞれがしっかり機能し、災害が起きた際には最小限の被害に抑える減災が大事だと考えています。それには市内各地域の防災力を高めていく必要があります。そのために、毎年「災害対策本部訓練」を行っており、近年では市役所の中だけでなく、町内会の方々や、地域コミュニティFM e-niwaさんと連携し避難指示の発出を想定した訓練を行っています。

また、1日防災学校という取り組みでは、市内の小中学校に講師として、基地・防災課の職員と町内会の地域防災マスターの方々が各学校へ訪問し、共に防災について学ぶ機会を設けています。

現在、恵庭市の自主防災組織は町内会単位で組織していますが、全ての町内会に存在しているわけではありません。今後は、新たに自主防災組織を発足させる働きかけや、人口の少ない町内会にも防災の情報が伝わる仕組みづくりを進めていきたいと思っています。



恵庭市 総務部 基地・防災課
主事 本田 祐輔 さん

恵庭市では、農福連携を通し、障がい者が地域とのつながりを築き、自分らしく働き、自信を持って暮らせる社会を目指しています。

農業実習の試行とネットワークの設立



障がい者の自立と社会参加のために、全国各地で行われている農福連携の取り組み。その取り組みを恵庭市でも実践するため、平成27年に農業実習が試行されました。

農業実習に参加した就労支援事業所の職員や利用者からの反応も良く、継続して取り組みたいとの声もあったことから、平成28年3月に関係者からなる「恵庭市農福連携による障がい者就労促進ネットワーク」（以下、農福連携ネットワーク）を設立し、農福連携の推進に向けて活動を始めました。

マッチング支援などの農福連携ネットワークの活動



農福連携を進めるにあたって、市がマッチング支援を行うことからスタートしました。要望があった際に、福祉事業所については市障がい福祉課が対応し、農業者については市農政課が対応する等、状況に応じて役割分担しながら地域の関係者へ協力を呼びかけました。

マッチング支援後も、繋がった農業者と事業所はさらに連携を深め、現在も多くの農福連携の取り組みが継続されています。

また、農福連携ネットワークでは、マッチング支援のほか、研修会、収穫体験会、会員同士の情報交換などの活動を行っています。

恵庭市農福連携成功事例集の発行



農福連携ネットワークでは、農福連携の普及に向け、恵庭市の取り組み事例を集めた「恵庭市農福連携成功事例集」を発行しています。写真や動画（二次元バーコード）を掲載することで作業内容を「見える化」したほか、具体的な作業の手順や工賃、作業時期、難易度の目安なども掲載しました。平成31年3月に初版を発行して以来、年度ごとに新たな作業を追加しながら改訂を重ね、着実に取り組みを推進してきています。

Agriculture-Welfare Collaboration Program

Through our agriculture-welfare collaboration projects, we strive to be a society where people with disabilities can develop connections with their local communities, be themselves at work, and live with confidence.

今後も農業分野に参加することで利用者さんと農家さん お互いが良い関係になれるよう努力していきたいですね。

就労継続支援(B型)やまびこでは、現在14名の利用者がいます。仕事の内容は、布巾やタワシ、ぬいぐるみ等を作り販売しています。企業から依頼される仕事については内職的な作業が多いです。農福連携事業は6年前から行っています。私達の目的として利用者さんへの就労の機会、収入の確保、農家さんにとっては人材の確保と生産の向上という目的があります。期間としては、毎年4月から12月まで行い、農家まで通う作業と、事業所へ持ち込み作業する2つのやり方で行っています。単純な作業であっても利用者さんは真摯に取り組んでいますので農家さんからも大変喜んでいただいています。

今後も農業分野に参加することで、我々にとっては利用者さんの訓練と就労支援2つの効果を推進していきますが、農家さんにとっても生産数や作業効率が向上するよう、お互いが良い関係になれるよう努力していきたいですね。



就労継続支援(B型)やまびこ
道央地域農業ジョブコーチ
市丸富男さん

03 基本目標

希望と活力に満ちたまち

10 いきいきと働きやすいまち

11 恵まれた土地を生かした農林業

12 暮らしを支える商業

13 来てみたいまち 住んでみたいまち



PickUp 事業

起業支援事業



恵庭市では、行政だけでなく、商工会議所、市民団体、金融機関、支援機関などが連携して起業・創業の支援に取り組んでいます。

行政では、市内で起業する人に対して経費の一部を補助する事業や、起業希望者・起業後間もない人に対して、ビジネスプランやマーケティングなどを学習する「起業塾」の開催、専門家による相談会など様々な事業を実施しています。

また、起業に関する市民団体である「起業ネットワーク恵庭」では、各種セミナーや座談会を行い、起業を志す人や起業して間もない人たちによる仲間づくりを行っています。起業するときも起業した後も手厚く支援しています。

Entrepreneurship Support

Entrepreneurship and start-ups receive support from not only the city government, but also the Eniwa Chamber of Commerce and Industry, citizen groups, financial institutions, and other supporting organizations.

これから起業したい人や起業を目指す学生にとって
背中を押してあげられるような団体になっていければと思っています。

起業ネットワーク恵庭では、IT講座、会員同士が情報交換できる商人カフェ、これから起業したい人が集まる起業家交流会など、起業に関する様々な活動を行っています。また、起業家応援事業としてラジオや情報誌などへの会員情報の掲載なども行っています。

これから起業したい、起業直後で仲間を作りたい、起業家を支援したいといった理由から入会が増え、今では40名以上の方が在籍しています。恵庭で起業するメリットとしては、札幌と千歳の間に位置するアクセス抜群の立地や、人口7万人というビジネスを広げていく上でちょうどよい規模感、市や恵庭商工会議所の充実した起業サポートが受けられるといった点が挙げられます。補助金の申請や困ったときのアドバイスなど、親身になってくれる恵庭の各団体は起業家にとって大変心強い存在です。

起業ネットワーク恵庭が、これから起業したい人や起業を目指す学生にとってもっと背中を押してあげられるような団体になっていければと思っています。



起業ネットワーク恵庭
代表 鷺尾充報さん
合同会社 Do Kids Lab 代表

花の拠点整備事業

年間100万人近くの方が来訪する道と川の駅「花ロードえにわ」の隣接地に「花のまち恵庭」の観光拠点を整備し、観光振興と併せて「花のまち恵庭」を売り出していくことになりました。

この整備により、全国的な知名度の浸透や、旅行客の行程の一つとして、気軽に立ち寄れる訪問地となることが期待されます。また、拠点を利用した市民活動や民間活力との協働により「花のまちづくり」に携わる市民の増加や意識の醸成、次世代の人材育成につなげることを目指しています。



道と川の駅「花ロードえにわ」



えにわファミリーガーデン りりあ



RVパーク



農畜産物直売所かのな



Flower Town Development Project

We have created a tourist pavilion called “Flower Town Eniwa” next to Road and River Station “Flower Road Eniwa” which has about 1 million visitors per year. Our aim is to promote tourism and a public perception of Eniwa as a place filled with flowers.

少しでも花に興味を持ってもらえる市民が増えることによって 名実ともに「花のまち」になることを願っています。

恵庭市フラワーマスター協議会は、2018年より本格的に活動がスタートし、花を中心とした風景を写真で再確認できる「花とも写真展」を開催したり、花のイベント「恵庭花とくらし展」で展示される花のデザインや、市民の方々へ庭づくりのアドバイス、初心者の方にもつくれるようなガーデニング講座などを行っています。

恵庭市はオープンガーデンが有名で市外からも見学者が訪れますが、素敵な場所もたくさんありますので多くの方に来てもらいたいですね。特に6月・7月が綺麗です。花が好きの方は、花を植えているという意識ではなく、花と共に生活しているという意識の方が多いと思います。

しかしながら、今まで花に携わっていた方の高齢化も進み、花に関わっている市民は決して多いとは言えません。本年開催される「ガーデンフェスタ北海道2022」において、恵庭市が花のまちであることを再認識し、花に少しでも興味を持ってもらえる市民が増えることによって、名実ともに花のまちになることを願っています。そして、子供たちには恵庭が花のまちであることを感じてもらい、誇りを持ってもらえれば嬉しいですね。

恵庭市フラワーマスター協議会
事務局 杉若圭一さん

04 基本 目標

人が育ち文化育むまち

- 14 地域で育む子育て環境
- 15 心豊かな思いやりをもった子どもの育成
- 16 子どもの自立成長を促す学校教育
- 17 手を取り合い創造性を育む文化芸術



PickUp 事業

ブックスタート



恵庭市では、市内で生まれたすべての赤ちゃんに読み聞かせ体験をプレゼントするために、9・10カ月児の健診会場で「ブックスタートパック」を渡しています。

中身は絵本2冊と絵本ガイド、図書館の利用者カード申込書、子育て支援機関のチラシなど。かわいいラッコのコットンバッグ付です。

赤ちゃんの体の発達にミルクが必要なように、赤ちゃんの心と言葉を育むためには、豊かな愛情と身近な人からの「ことばかけ」が大切。このことで、赤ちゃんは愛されていることを感じ、満足し、やがて人への信頼感を育てていきます。

そんな、赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届けるのが「ブックスタート」です。

Book Start Program

To create an opportunity for parents and their babies to communicate through reading picture books together, the city provides a Book Start Pack for children at their 9/10-month health checkups.

恵庭市は私たち市民にとって 本が身近にあるまちです。

えにわゆりかご会は、現在30名の会員が所属し、ブックスタートのお手伝い、子育て支援センターで行っている乳幼児への読み聞かせ、自主事業の企画運営、情報誌の発行などを行っています。

恵庭市は「読書のまち」と言われていますが、20年以上前は、そうではありませんでした。市内で生まれた赤ちゃんに絵本をプレゼントするブックスタートは、2001年4月から本格的にスタートしましたが、絵本の読み聞かせの時間を通して、赤ちゃんを健やかに育ててほしいという願いが、20年間ずっと引き継がれています。

そして、ブックスタートで育った子どもたちに学校でも変わらず本を読んでほしいと、私たち市民の声が高まり、小中学校の学校司書配置へとつながりました。えにわゆりかご会の中には学校での読み聞かせを行っている会員もいます。

近年では、まちじゅう図書館で多くのお店や銀行など様々な場所に本が設置されるようになりました。そして、だんだん本が身近にある「読書のまち」になってきたのだと思います。



えにわゆりかご会 会長
平井 立さん

PickUp事業

カリンバ遺跡



カリンバ遺跡は、縄文時代後期末(約3,000年前)の土坑墓群が発見された遺跡で、一つの穴に2人以上埋葬した大型合葬墓も4個確認されました。そのうち大型合葬墓3個に埋葬された人たちは、漆塗りの櫛や腕輪、腰飾り帯など数多くの漆塗り装身具を身につけていたのです。カリンバ遺跡で見つかった縄文時代の漆塗り装身具は多種多様で、質・量とも前例のない素晴らしいものであったことから、平成17年に遺跡の大部分が国の史跡に指定。遺物は翌年に重要文化財に指定されました。

Karimba Archaeological Site

A burial ground from the late Jomon period (about 3000 years ago) has been unearthed in Eniwa. In 2005, most of the archaeological site was designated as a National Historic Site. The ruins were designated as a National Important Cultural Property in the following year.

PickUp事業

通学合宿・体験合宿



通学合宿は、地域住民有志が「地域の子どもは地域の大人が育む」という考えと、「子どもの気持ちに寄り添うきっかけづくりをしたい」という思いから、平成15年に神社を会場に実施したことをきっかけとして始まりました。翌年から恵庭市青少年研修センターに会場を移し、「えにわ通学合宿」と名を変え、行政と地域住民による実行委員会の共催で3小学校区を対象に実施してきました。

平成25年度には、より地域に根差した通学合宿を目指し、「えにわ通学合宿」を発展的に解消。「地域の子どもは地域で育てる」をコンセプトに、小学校区ごとの開催へと形を変えました。令和元年度には、6小学校区で地域住民が主体的に企画・運営し、通学合宿や体験合宿として実施しています。

現在は、地域住民のほか、大学生や成長した過去の参加者もボランティアとして参加するなどの広がりがあるほか、地域と子どもがにつながる場になり、そこから地域と家庭がつながっていく場にもなっています。

School Camp and Experience Camp

We conduct annual school camps and experience camps under a theme of “raising children with the whole community.” In 2019, six elementary school districts participated in the event, with local residents taking an active role in planning and management.

通学合宿を通して子ども、学校、地域、保護者がつながり共に成長していければ良いなと思っています。

地域の子供たちに何か出来ないかなと考え、学生から高齢の方まで様々な年代の有志が集まり、始まったのが恵庭地区通学合宿です。各町内会からも協力いただき多くの人の支援で通学合宿は行われています。

通学合宿中は地域の方々が、通学の付き添い、食事の支援、児童たちをよそのお風呂に入れてもらう「もらい湯」などで協力してくれています。「もらい湯」では、最初は恥ずかしがっていた児童たちも帰ってきたときには「楽しかった」と言ってくれます。児童を受け入れてくれた地域の方もお風呂に入った後の児童と交流し、仲良くなり、通学合宿が終わった後も挨拶など日常的に交流をしてくれています。

通学合宿を通じた子どもたちの成長も大事ですが、子ども、学校、地域、保護者がつながり共に成長していければ良いなと思っています。



恵庭地区通学合宿実行委員会
太田実保さん

05 基本目標

地域資源・都市基盤を活かすまち

- 18 地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくり
- 19 水と緑豊かな生活空間づくり
- 20 安全で円滑な地域交通
- 21 安定した水供給と持続的な下水処理
- 22 住み続けたいまちづくり 住まいづくり
- 23 ごみの減量と適正な処理
- 24 次世代へつなげる環境



PickUp事業

都市計画マスタープラン

まちづくりの基本的な考え方

水と緑、花に囲まれた豊かな暮らしがあるまち
ガーデンシティの確立 —コンパクトなまちづくり—

まちづくり基本方針

- 方針1 安心とにぎわいのあるまちづくり**
 - 1) 恵庭型コンパクトシティの推進
 - 2) 総合的な交通体系の確立と情報インフラの充実
- 方針2 豊かで活力のあるまちづくり**
 - 1) ライフステージに合わせた豊かな暮らしを実現する市街地（住宅地）の推進
 - 2) 産業振興への環境づくりの推進
- 方針3 潤いとやすらぎのあるまちづくり**
 - 1) 「はなふる」を核としたガーデンツーリズムの推進
 - 2) 豊かな農業環境の保全と活用

恵庭市都市計画マスタープランシンポジウム



令和3年に策定された都市計画マスタープランでは恵庭型コンパクトシティに加えて、本市の魅力を活かした安心で豊かな暮らしができる居住環境の整備など「ガーデンシティの確立」を目指し、都市ブランドを高める取り組みを進めていきます。ガーデンシティを実現するためには、都市計画マスタープランに位置付ける施策展開に加えて、市民や各関係者との協働によるまちづくりの展開も必要です。

そこで、2020年11月18日市民や各関係者25名の参加による「恵庭市都市計画マスタープランシンポジウム」を開催し、意見交換を行いました。

得られた意見は、都市計画マスタープランのテーマ別プロジェクトなどに反映しています。

Master Plan for Urban Development Basic priorities for urban development:
 1. Public safety and vibrant public life 2. Abundance and vitality 3. Prosperity and comfort

恵庭市では都市計画マスタープランに基づき、恵庭、島松、恵み野の3つのJR駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めてきました。その方向性をさらに進め、3駅を中心に住みやすい環境を整えます。



恵庭駅



恵み野駅



島松駅

PickUp 事業

自転車活用

【サイクルフェスタ・恵庭】



恵庭市の魅力やまちの再発見、健康増進など、様々なニーズや趣向を兼ね備えた自転車イベントです。自転車の利用促進と「歩いて暮らせるまちづくり」、地域の活性化を図ることを目的とし、平成28年度より実施しています。

Bicycles Cycle Festival in Eniwa

This cycling event is a way for participants to discover Eniwa's charms, whether for the first time or through new eyes, while promoting public health. The festival offers something for everyone.

【自転車道】

札幌恵庭自転車道は、札幌市豊平川河川敷を基点とし、東札幌などの住宅地やJR北広島駅を通過して、JR恵庭駅を終点とする総延長約32kmの自転車と歩行者が利用する道路です。これまで、札幌市白石区の札幌コンベンションセンターからJR北広島駅までの約20kmが供用されています。現在は、北広島駅から「道と川の駅花ロードえにわ」までの区間の整備が進められています。

Cycling Road

This road serves cyclists and pedestrians. Running from Toyohira Riverbed in Sapporo to all the way to JR Eniwa Station, it goes through the Higashi Sapporo residential district and passes JR Kitahiroshima Station. The full course is approximately 32 km.

【えにくる】



花の拠点 はなふるを中心に、市内3カ所で電動アシスト自転車を貸し出すシェアサイクル「えにくる」。市内観光施設や飲食店への周遊に利用できます。

Enikuru

This bicycle sharing service allows users to rent e-bikes at three locations across the city.

健康増進を意識する人が増え、年々参加者も増えています。

サイクルフェスタ・恵庭は2016年からスタートして「恵みの庭を満喫!」というコンセプトのもと、恵庭のまちの魅力や再発見、健康志向など、さまざまなニーズや趣向を兼ね備えた自転車イベントです。健康増進を意識する人が増え、年々参加者も増えています。

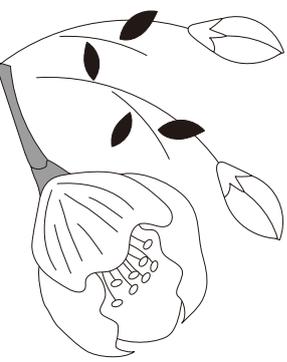
また、他市町村でも自転車イベントは多くありますが、サイクルフェスタ・恵庭では、参加者のスタイルに合わせて市内サイクリングを楽しむことができ、初心者の方も安心して参加できるのが特徴です。

恵庭市では現在、自転車道の整備もすすめていますので、道路が整備されることで市外からも、このイベントに参加される人、自転車に興味を持つ人が増えるという期待感があります。電動アシスト自転車を貸し出すシェアサイクル「えにくる」もありますので多くの人が自転車に乗ってほしいですね。

サイクルフェスタ・恵庭は現在恵庭市内のチェックポイントを自由に巡っていただいています。今後は市内だけではなく市外にもチェックポイントを設け、より楽しめるイベントにしていきたいですね。



サイクルフェスタ・恵庭運営協議会
長崎孝紀さん



花と緑あふれるガーデンシティを推進します



恵庭市長 原田 裕
Yutaka Harada

恵庭市は、道都札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置する、交通アクセスや豊富な水資源に恵まれた、利便性がよく自然豊かなまちです。また人口は、令和元年には7万人を超え、人口減少社会にあつて、道内でも数少ない人口が増え続けている可能性に満ちたまちです。

その優れた地理的条件や環境の良さから市内産業も着実に発展しており、新しく造成した工業団地についてもすぐに企業の進出が決まりました。

まちには、サケの遡上が見られる「漁川」や、多くの観光客が訪れる「恵庭溪谷」などがあり、豊かな自然環境とともに、全国的に知られる「花のまち」としてガーデニングや花苗の生産が盛んです。

こうした花のまちづくりは年とともに拡大発展し、「都市景観大賞」や「緑の都市賞」をはじめ数々の受賞を重ねながら「花のまち恵庭」の名が全国レベルに達しています。こうした取り組みが、令和4年に恵庭市の花の拠点「はなふる」をメイン会場とする「ガーデンフェスタ北海道2022」の開催につながりました。

ガーデンシティを形づくる良好な住宅環境とそこに暮らす市民は、花の活動をはじめ、さまざまな地域活動や市民活動を通して、まちに活力と元気をもたらしています。

「ガーデンフェスタ北海道2022」は花のまち恵庭の集大成とも言えますが、同時に将来への序章でもあります。これをスタートと考え、より住み良いまち、暮らしやすいまちへと飛躍すべく、これからのまちづくりを進めていきます。

この市勢要覧は、「住みよいまち」恵庭の魅力や、総合計画の目標に沿って紹介しています。本市への理解を深めていただき、さまざまな形で関わりを持っていただければ幸いです。

Building a Garden City Filled with Flowers & Green Spaces

Eniwa City lies about halfway between Sapporo and New Chitose Airport with great transportation access, abundant water resources, and excellent convenience surrounded by lush nature. The city's population was over 70,000 in 2019. It is one of the few municipalities in Hokkaido that is growing and remains full of possibilities despite the declining population in our broader society.

Because of its geographical advantages and excellent environment, the city's industries are steadily developing. Our newly created industrial park was soon filled with companies.

Eniwa is known for its abundant nature. Wild salmon run up the Izari River each year, Eniwa Valley is a popular tourist attraction, and we are known as a "Flower Town" due to our residents' active participation in gardening and the production of flower seedlings.

The Flower Town Project continues to expand and develop every year. We have received many awards including a "Urban Landscape Award" and a "Green Cities Award". The name "Flower Town Eniwa" has achieved national recognition. All of these approaches have led to Eniwa being selected as the host for Garden Festa Hokkaido 2022, the main venue of which is "Hanafuru," a key location for flowers in Eniwa.

Our Garden City is shaped by its excellent living conditions and residents, who bring vitality and energy to Eniwa through different kinds of community and civic activities, including activities associated with flowers.

Hosting Garden Festa Hokkaido 2022 represents both the success of the Flower Town Eniwa project and a prologue to the future. We consider it to be the starting place for new developments as we create a better and more comfortable living environment, and we are determined to press on.

This Eniwa City Overview introduces our comfortable city with its attractions along with the objectives of our comprehensive plan. I hope it will help you learn more about Eniwa and find opportunities to interact with our beautiful city.

Mayoe Harada Yutaka

市章



漁川・島松川の2つの川の流域に位置する恵み豊かな地域を表し、
組み合わされた輪郭の線は、2つの流れをかたどっています。
また、2つの輪は「庭」に通ずるところから、
中心の「恵」とともに市名を表しています。

(昭和36年9月1日制定)

恵庭市民憲章

(昭和45年11月19日制定)

わたくしたちは、恵庭岳のそびえる、恵庭の市民です。
わたくしたちは、漁と島松の川に広がるこの地に父祖の労苦をしのび、
かおりたかい鈴らんにたがいの幸せをねがい、
みんなの力でこのまちを発展させるため、
ここに市民憲章をさだめます。

- 自分の仕事を愛し、じょうぶなからだで働きましょう
- たがいに尊重しあい、なごやかな家庭をつくりましょう
- 自然を愛し、緑の美しいまちをつくりましょう
- きまりをまもり、住みよいまちをつくりましょう
- 知性をたかめ、かおりゆたかな文化のまちをつくりましょう

議会

インターネットを活用した「開かれた議会」



市民の代表として選ばれた市議会議員が集まり、市の仕事について議論、決定する市議会は、仕事を実際に進める執行機関とともに「市政の両輪」をなす重要な議決機関です。条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定など、市政の重要事項について議決します。また、選挙、調査、意見書の提出などを通じて、市民の声を市政に反映させていきます。

恵庭市議会の議員定数は、現在21人。任期は4年です。本会議のほかに、付託された案件などを審査する常任委員会や特別委員会を設置しています。

常任委員会は令和4年4月1日現在、総務文教、厚生消防、経済建設の3委員会があり、特別委員会は予算審査、決算審査、補正予算審査、基地、柏陽・恵央まちづくりの5委員会を設置されています。

開かれた市議会を実現するために、定例会、臨時会、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会及び各常任委員会の会議録がホームページで公開されています。また市役所ロビーでは審議内容のライブ中継が行われ、インターネットでもライブ中継及び過去映像を配信しています。



北海道 恵庭市

〒061-1498 北海道恵庭市京町1番地
TEL.0123-33-3131 FAX.0123-33-3137

<https://www.city.eniwa.hokkaido.jp>



HP



Facebook

令和4年4月 発行

制作・印刷 / 株式会社 イエローポップ